



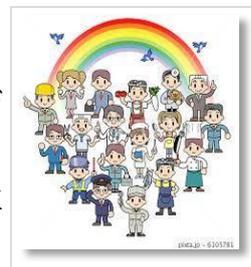
校長室だより 足立区立第九中学校

第105号 平成31年2月4日発行 長塚琢磨



【2月！未知の可能性を知ろう！】

平成30年度を締めくくるまであと少しになりました。人にはそれぞれ個性（素敵などころ）があり、それを知り、伸ばすことが大切です。そして、その個性は、自分の人生を豊かにするものであり、人の役に立つものであることが重要です。



今、3学生は入学者選抜に挑戦しています。どの時代でも、合格して喜ぶ生徒と不合格で悲しむ生徒が必ずいます。大切なことは、未来に向かって、さらにどのような努力ができるかです。保護者の皆様には、合格して安心することなく、不合格でいつまでも落ち込むことなく、自分の個性を發揮して前向きに生きるようご指導をお願いします。

私は、合格の報告をしてくれた生徒に次の2つを話そうといつも考えています。（要旨）

- ・ おめでとう、立派です。君の頑張りの成果です。とても嬉しく思います。君が〇〇高校を卒業するときにさらに素敵な姿を見せてくれることを期待しています。頑張ってください。
- ・ 感謝の気持ちも大切にしてください。また、仲間が全員合格するまで協力してください。

【区連合席書会！九中代表頑張る！】

校内の席書会から代表者が決定し、1月16日（水）に連合の席書会が開催されました。九中からは4人の代表が参加し、金賞2人、銀賞1人、銅賞1人と大変頑張ってくれました。日本の伝統・文化である書道に親しむことはとても素敵なことです。海外等で見せてあげると感激されますので、これからも大切にしてほしいと考えています。



九中代表の作品

【2月に贈る詩】《立春を迎え、自らの輝く春に向かう生徒たちに贈ります。》

春に

谷川俊太郎

この気もちはなんだろう
目に見えないエネルギーの流れが
大地からあしのうらを伝わって
ぼくの腹へ胸へそうしてのどへ
声にならないさけびとなつてこみあげる
この気もちはなんだろう
枝の先のふくらんだ新芽が心をつつく
よろこびだ しかしかなしみでもある
いらだちだ しかもやすらぎがある
あこがれだ そしていかりがかくれている
心のダムにせきとめられ
よどみ渦まきせめぎあい
いまあふれようとす
この気もちはなんだろう
あの空の青に手をひたしたい
まだ会ったことのないすべての人と
会ってみたい 話してみたい
あしたとあさつてが一度にくるといい
ぼくはもどかしい
地平線のかなたへと歩きつづけたい
そのくせこの草の上でじっとしていたい
大声でだれかを呼びたい
そのくせひとりで黙っていたい
この気もちはなんだろう

【2年生と素敵な鎌倉の一日！】

「誇れる九中生」というのが私の感想です。事前の準備、当日の行動、そこからみえてくる生徒の意識の高さが質の高い集団であることを感じさせてくれ、大変嬉しく思いました。

私は、鎌倉のまちを歩きながら15班くらいの生徒と会うことができましたが、礼儀正しさや笑顔が印象的でした。

早めに帰り、九中の裏校庭で最終チェックの様子を見ていましたが、全ての班がしっかりと揃って報告している姿を見てとてもたのしく思いました。



何処だか分かりますか？

【もいもい給食ウィークの価値！】



1月15日～18日は「もいもい給食ウィーク」でした。今回は、給食を完食したクラスだけではなく、白衣をしっかりと着て手際よく給食の準備や片付けを行うという点検を併せて行いました。給食に感謝し、バランスよく食べること、準備や片付けを適切に行うこと、大切に身に付けさせたい力ですね。

【スーパーアクティブスクール・小中連携教育発表会！】

1月23日（水）に第九中学校区小中学校の全教員が集い、東京都教育委員会、区教育委員会、開かれた学校づくり協議会の方々やPTA関係者をお迎えし、発表会を開催しました。

「体力を高め自らの生活を豊かにする生徒の育成」

「9年間を見通した主体的・対話的で深い学びを実現する指導の工夫」をテーマに、公開授業、これまでの取組や成果、今後の課題等を発表しました。都や区の教育委員会からは、体力向上の意義や取組の有効性、小中連携の必要性と取組内容に関する高い評価をいただきました。



【学校評価を踏まえ平成31年度の教育計画を考える】

平成31年1月10日 足立区立第九中学校

平成30年度の学校評価と平成31年度の方向性について（概要）

本年度の重点方針と成果

学校教育目標（目指す教育） (数値目標は目標値)

- 大気汚染、大規模修繕 環境力の向上
- 目指す生徒像 (71.7%) 達成率
- 「愛」・「誇り」
- 目指す教師像 (77.0%) 達成率
- 秋祭りと賞状、運動会、心をこめて楽しませました。

教育の質の向上（目指す成果） (本校の成果率)

- 学力向上
 - 国語の学習態度 70.5%以上 (84.5%)
 - 算数・数学 70.5%以上 (80.5%)
 - 英語の学習態度 70.5%以上 (80.5%)
 - 英語の学習態度 70.5%以上 (80.5%)
- 健康増進
 - 体育の学習態度 70.5%以上 (80.5%)
 - 運動会参加率 70.5%以上 (80.5%)
 - 運動会参加率 70.5%以上 (80.5%)
- 小中一貫教育の発展にむけての取組
 - 小中連携の取組 70.5%以上 (80.5%)
 - 小中連携の取組 70.5%以上 (80.5%)
 - 小中連携の取組 70.5%以上 (80.5%)
- スーパーアクティブスクール (健康増進委員会発足)

平成30年度の調査結果の分析と、改善・充実の方向性

【生徒による自己診断】 (2月10～14日実施)

項目	1学期	2学期	全体平均
学校生活に満足していますか	86.6	85.9	86.7
授業の進め方が好きですか	86.7	85.6	86.9
授業の進め方が好きです	86.9	86.7	86.7
授業で頑張りましたか	86.0	86.0	86.0
友達で頑張りましたか	84.0	84.3	84.3
運動会での活躍が楽しかったですか	80.5	81.9	80.6
1学期の学習態度がよくなりましたか	84.6	81.1	82.1
運動会が楽しかったですか	86.9	86.9	86.9
体力がよくなりましたか	83.3	85.6	87.7
健康増進に取り組んでいますか	86.3	86.6	86.6
いじめをいじめたことありませんか	88.9	88.1	88.6
いじめられたことありませんか	78.0	78.2	78.1

【教職員による自己診断】 (数値目標は目標値)

項目	A	B	C	D	E
「愛」・「誇り」の育成	74.1	22.2	21.9	21.9	21.9
「愛」・「誇り」の育成	71.8	22.2	21.9	21.9	21.9
健康増進に取り組んでいますか	82.9	22.2	21.9	21.9	21.9
生活に満足している生徒の割合	71.9	14.8	14.8	14.8	14.8
運動会への参加率	86.9	11.1	11.1	11.1	11.1
学力向上に関する取組	74.1	14.8	14.8	14.8	14.8
学習態度に関する取組	81.9	21.9	21.9	21.9	21.9
小中連携に関する取組	70.5	14.8	14.8	14.8	14.8
体力向上に関する取組	81.9	21.9	21.9	21.9	21.9

関係者評価

教務活動等の取組及び評価、保護者・地域の期待に応え、自己評価等の取組結果など、開かれた学校づくり協議会で検討し、学校を評価し次年度に向けて改善する。

平成31年度に向けた課題の整理

- 40を越える小中学校から入学生あり、九中らしい伝統・礼儀・規範、生活力の向上、健康増進を推進する。
- 学力向上については、基礎学力の定着を促す一層の徹底、生徒が意欲を高め主体的に学習する態度を育成する。
- 健康増進については、九中の誇りである運動の学校行事の主体的な推進を図るとともに、いじめ防止など、人たのみにあたることをせず、健全な生活習慣の定着を図る必要がある。
- 教職員の定着と、学力向上の推進、生活力の向上、健康増進の成果を高めさせることが課題である。
- 義務教育9年間の小中一貫教育の視点から、オリンピック・パラリンピック2020東京大会を見据え、学力・体力・心身の目標、保護者・地域との連携を強化して、学びを豊かにした教育の実現が課題である。

平成31年度の教育計画の重点

- 学力向上: 基礎学力の定着、主体的に学ぶ力の育成、身に付いた指導の充実、コンテストや発表の強化、家庭学習の充実 等
- 健康増進: 長年にわたる取組の推進、学校行事等での主体的な態度の育成、運動会の充実、いじめを許さない社会づくり 等
- 体力向上: 活力ある生徒の育成、体力に関する意識向上、オリンピック・パラリンピック・教職員の推進 等
- 連携強化: 小中一貫教育の視点に立った体系化した指導の推進、社会連携活動の推進、学校・家庭・地域の連携強化 等

12月に実施した生徒の自己評価や教職員の自己評価を分析し平成31年度の計画を作成する作業がスタートしています。

現在、学校関係者評価として開かれた学校づくり協議会で検討をいただいています。3月までには第九中学校としての方向性を定め、平成31年度教育計画を完成させたいと考えています。